



令和 7 年度企業局所管 企業会計資金の運用状況

令和 7 年度における企業局所管の企業会計資金について、運用状況を取りまとめましたので、お知らせします。

1 運用方針

「新潟県公金管理方針」に基づき、安全性及び流動性の確保を前提に、可能な限り有利な運用に努めました。

2 運用状況

(1) 電気事業会計

平均資金残高は前年度と同程度だったものの、預金金利が大幅に上昇したことから、運用収入は前年度より 148,461 千円増加し、175,324 千円となりました。

(単位:千円、%)

区 分		令和7年度①	令和6年度②	①－②
電 気 事 業 会 計	平均資金残高	22,293,683	23,042,172	△ 748,489
	預 金	21,106,108	22,323,180	△ 1,217,072
	普通預金	2,543,368	1,653,317	890,051
	定期預金等	18,562,740	20,669,863	△ 2,107,123
	債 券	560,685	363,808	196,877
	他会計貸付金	626,890	355,184	271,706
	短期貸付	626,890	232,289	394,601
	長期貸付	0	122,895	△ 122,895
	運用収入	175,324	26,863	148,461
	利回り	0.786	0.117	0.669

注1: 平均資金残高は、4月1日から3月 31 日までの1日平均資金残高

(平均資金残高＝各日の資金残高の合計÷年間日数)

注2: 利回り＝運用収入÷平均資金残高

注3: 計数については、表示単位未満を四捨五入し端数調整をしていないため、細目の合計等と一致しないことがあります。

※ 注1～3は、他会計についても同様

(2) 工業用水道事業会計

平均資金残高は前年度と同程度だったものの、預金金利が大幅に上昇したことから、運用収入は前年度より 22,552 千円増加し、29,299 千円となりました。

(単位:千円、%)

区 分		令和7年度①	令和6年度②	①－②
工業用水道事業会計	平均資金残高	5,025,257	5,394,849	△ 369,592
	預 金	4,013,402	4,923,011	△ 909,609
	普通預金	741,621	652,600	89,021
	定期預金等	3,271,781	4,270,411	△ 998,630
	債 券	363,014	0	363,014
	他会計貸付金	648,841	471,838	177,003
	短期貸付	648,841	471,838	177,003
	運用収入	29,299	6,747	22,552
	利回り	0.583	0.125	0.458

(3) 工業用地造成事業会計

平均資金残高は前年度と同程度だったものの、預金金利が上昇したことから、運用収入は前年度より 1,373 千円増加し、2,668 千円となりました。

(単位:千円、%)

区 分		令和7年度①	令和6年度②	①－②
工業用地造成事業会計	平均資金残高	612,187	621,333	△ 9,146
	預 金	612,187	452,566	159,621
	普通預金	96,577	128,438	△ 31,861
	定期預金等	515,610	324,128	191,482
	他会計貸付金	0	168,767	△ 168,767
	短期貸付	0	168,767	△ 168,767
	運用収入	2,668	1,295	1,373
	利回り	0.436	0.208	0.228

○本件についてのお問い合わせ先
 企業局総務課 予算係
 (直通) 025-280-5566
 (内線) 3727